

下腿義足 製作マニュアル

6A20=10 シャトルロック

— 製作技術者向け —



Quality for life

1. 準備する材料

- ① 617H55 C-オルソクリル
- ② 617P37 硬化剤
- ③ 616G12 カーボンファイバーシート
- ④ 623T9 ナイグラスストックネット
- ⑤ 616G13 ファイバークラスストックネット
- ⑥ 616G15 カーボンファイバーストックネット
- ⑦ 616F10 PVC両面テープ
- ⑧ 636K6 プラスチリン粘土
- ⑨ 636K8 プラストバンド
- ⑩ 616G6 ダクロンフェルト
ロックタイト
- ⑪ 99B81 PVAバッグ



2. アンカーの調整



陽性モデルの断端末にダミーが乗る部分を平らにします。
ダミーとの間に隙間ができない程度に、断端末のみを修正します。

シリコーンジェルライナーの遠位カップの形状を変えないようにします。

形状が変わると、ソケット完成後のライナー装着時に、ライナーがソケット底面にうまく納まらないことがあります。



ドーム型ダミーを平らにした断端末に、付属の木ネジで留めます。

ダミーの中心が断端の長軸に来るように取付けます。

モデルとダミーの間に隙間ができないようにぴったりと留めます。

隙間ができた場合はプラスチリン粘土(636K6)を用いて隙間を埋めてください。



ラミネーションアンカーをモデルの形状に合わせて曲げます。

シャトルロック本体をラミネーションアンカーに仮組みし、ラミネーションアンカーの四本のアームをそれぞれA-P、M-L方向に合うようにセットしてください。



曲げ加工が終わったラミネーションアンカー。

2. ラミネーション



ラミネーションアンカーを外し、ドーム型ダミーを取付けたモデルにPVA バッグ(99B81)をかぶせます。

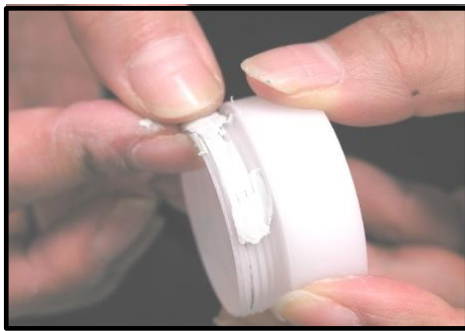


PVAバッグを被せる際、
左図のようにPVA バッグの遠位部分を引張って細くしておくとダミー部分にしわが寄りにくくなります。





PVA バッグの下をテープ等で留め、吸引をかけます。



ダミーのネジの部分と、ラミネーションアンカーのクランプネジ部分に樹脂が入り込まないように、プラスチリン粘土(636K6)または、プラスタバンド(636K8)を塗布します。



その後、ダミーをしっかりと締めます。



ナイグラスストックネット(623T9)を、必要に応じて数枚かぶせます。

ドーム型ダミーが露出するようにダミーの根元部分で絞って折り返します。

ラミネーションアンカーにネジ式ダミーを取付けた状態でモデルにセットします。



小さくカットしたカーボンファイバーシート(616G12)と、ダクロンフェルト(616G6)を準備します。

カーボンの縁に、PVC両面テープ(616F10)を貼り、テープ上を切ると解れが防げ、操作性が上がります。



ラミネーションアンカーの羽根の下に、ダクロンフェルト(616G6)とカーボンシート(616G12)を貼付けます。



羽の上からもカーボンシートを貼り、羽根をカーボンシートで挟み込むようにして補強します。



必要に応じて、その上から、ファイバーグラスストッキネット(616G13)やカーボン繊維をかぶせます。

【注意】

ファイバーグラスストッキネットは広がり易いので注意してください。



最後にナイグラスストックネット(623T9)を必要に応じて数枚かぶせます。



PVAバッグをかぶせます。

この時点で吸引状態を確認しますが、吸引はまだかけないでください。

(左の写真は装飾用にカラー布をかぶせています。)



ラミネーション樹脂C-オルソクリル(617H55)と硬化剤(617P37)をよく混ぜます。

モデルの遠位部を下にして樹脂を流し込んだ後、PVAバッグの端を結んでおきます。

この段階ではまだポンプで吸引しないでください。



PVAバッグ内に樹脂と一緒に封入された空気が上に集まるようにしてポンプで吸引をします。

樹脂を上方(モデル側)に送ります。

モデルを再び立てます。



モデルを再び立てて通常のラミネーションを行います。



樹脂を流し終わったらソケット遠位のネジ式ダミー周辺に溜まった余分な樹脂をPVA上からテープで巻いて、硬化を待ちます。



ソケットのトリミング終了後、ダミー類をはずしてシャトルロックを組立てます。



ラチェットユニットにロックタイトをつけて締め込みます。
組立てが終わったら、ラミネーションアンカーのクランプネジをしっかり締めます。



完成です

ottobock.

掲載内容の無断使用禁止

掲載されている内容、文章、画像については、無断で使用もしくは転載する事を禁止します。

オットーボック・ジャパン 株式会社
www.ottobock.co.jp

義足製作マニュアル



義足の製作マニュアル
https://www.ottobock.co.jp/technical/prosthetic_le/fabrication/